

令和5年度 事業計画

(令和5年4月1日～令和6年3月31日)

〈事業1〉 眼球の斡旋等に関する事業

1, 眼球提供者（献眼者）の募集及び登録

- (1) 県内主要病院（10ヶ所；福井大医学部附属・県立・済生会・赤十字・厚生福井総合・公立丹南・勝山・市立敦賀・公立小浜）
⇒「献眼用リーフレット」の設置とポスター掲示
- (2) 眼科病院・メガネ販売店（県内の眼鏡技術者協会会員の店舗）
⇒店頭でポスター掲示
- (3) 登録啓発⇒ライオンズクラブイベントでのリーフレット配布、街頭キャンペーンでの配布
- (4) 登録希望者の登録業務

- ① 新規登録業務
- ② 再登録希望者登録（3年毎の献眼登録意思確認フォローアップ）
・令和2年度登録者の再登録+意思確認（75名対象）

【目的】

- ⇒献眼登録に関する意志の再確認
- ⇒連絡変更における情報更新の効率化
- ⇒同居家族の「献眼意思」の周知
- ⇒アイバンク活動・角膜移植医療への啓発

- (5) 献眼登録者のデータベース化による情報管理システムの作成とデータ更新

【作業目標】

- ⇒死亡者照会・案内状返却者入力作業による登録者情報の整理
- ⇒過去年のお悔やみ照会

2, 眼球の斡旋に関する業務

- (1) 眼球摘出（献眼）時のコーディネーター業務
- (2) 強角膜切片・保存強膜の作成・保存並びに斡旋作業
- (3) ドナーファミリーへのケア対応
 - ① 眼球提供者（献眼者）の葬儀参列・弔辞並びにアイバンク感謝状の贈呈
 - ② 家庭訪問（移植報告）
 - ③ 厚生労働大臣からの感謝状の代行贈呈（ドナーファミリーの集いにて）

- (4) 病院開発 献眼マニュアルの作成・見直し、献眼シミュレーション開催、等
⇒済生会病院、福井大学医学部附属病院—RRS の継続

3, 角膜移植希望者の募集及び登録

- (1) 登録希望者の登録業務
- (2) 希望者データの更新業務
⇒医学基準委員会にて、移植登録者の見直し作業

4, コーディネーター教育

- (1) 日本組織移植学会・日本角膜学会・日本アイバンク協会主催のセミナー
東海北陸アイバンク広域連絡会・JSTT コーディネーター合同セミナー参加
- (2) 関連学会での発表、眼科雑誌への論文発表

〈事業2〉目に関する保健衛生の知識の普及啓発事業

1, 広報誌の発行

- (1) 福井県アイバンク広報誌 (News Letter) の定期発行
- (2) 日本アイバンク協会広報誌 (Eye Bank Journal) の定期配布

2, ホームページの活用

- (1) ホームページ・フェイスブックからの情報発信
- (2) 行政機関・眼科病院・メガネ店・製薬会社等、関係機関・団体のホームページにリンクやバナーの設置依頼、賛助会員の募集・拡大

3, 移植医療推進月間でのイベント企画や共催 (資料1～2参照)

- (1) 「グリーンリボン応援キャンペーン」におけるイベント企画・開催
 - ① 目の愛護デー・目の無料検診 会場予定；エルパ2F エルパホール
開催予定 令和5年9月30日(土)
 - ② 第10回ドナーファミリーの集い
開催日；11月3日(金・祝日) 会場予定；アオッサ8階 福井県県民ホール
- (2) 福井県をはじめ自治体が開催するイベント等への共催・参加
 - ① 「臓器移植・角膜移植・骨髄移植について考える県民の集い」11月
 - ② 「臓器移植・角膜移植・骨髄移植、普及啓発街頭キャンペーン」11月

4, 学習会講師派遣事業

- (1) 児童・生徒に命の大切さや移植医療の現状を分かりやすく理解してもらう為、県内の小・中学校・高等学校等の学習会にアイバンクコーディネーターを派遣